

国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

2015 Guidebook

保健・医療・福祉の高度専門職へ
あなたのキャリアアップを支援します

医療福祉学研究科

- 【修士課程】 保健医療学専攻
医療福祉経営専攻
臨床心理学専攻
- 【博士課程】 保健医療学専攻

薬学研究科

- 【博士課程】 医療・生命薬学専攻

薬科学研究科

- 【修士課程】 生命薬科学専攻

学生募集要項
は次のいずれ
かの方法でご
請求ください。



0120-36-5931

E-mail

nyushi@iuhw.ac.jp

HP

<http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/>



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

ご挨拶

国際医療福祉大学大学院は、我が国の保健・医療・福祉の分野において、将来、指導的な役割を担うことができる高度医療専門職の人材が育ってくれることを願って1999年に開設されました。ですから、キャリア・アップを求める院生、すなわち実際に職を持つ社会人が多いので、「働きながら学ぶ院生」を意識した様々な配慮がなされた、他に類を見ないユニークな大学院です。

それから十数年の間に、新しい専攻や分野が次々に開設されていきました。例えば、全国的にも数少ない生殖補助医療胚培養分野、おそらく我が国で初めての医療福祉ジャーナリズム分野、本学では学部ではなく大学院で学んでもらうことにした助産学分野、日本臨床心理士資格認定協会の指定を受けた臨床心理学専攻、全国に先駆けたナースプラクティショナー養成分野など枚挙に暇がないほどです。その他、医療経営管理分野やヘルス関連のh-MBAコース、介護を学問的レベルにまで引き上げた先進的ケア・ネットワーク開発研究分野など、現代社会が求めているアップ・トゥ・デイトの課題を分野として開設しています。このように、社会のニーズをいち早く察知し、それに応えるべくダイナミックに進化していく大学院の運営は、故・開原成允 前大学院長が築かれた方式であり、これは今後も維持するべきものと考えています。そして、時代に先駆けた専攻や分野の開設を「縦糸」と考えたいと思います。

それに対して「横糸」は、大田原、東京青山、小田原、熱海、福岡、大川の6か所に広がった国際医療福祉大学大学院の各キャンパスを通信回線をつないだ同時双方向遠隔授業システム、と考えることができます。このようなITを駆使した授業は、VOD（ビデオ・オン・デマンド）やe-ラーニングにまで発展して充実の一途をたどっています。その他、大学院および教員と深く関連した事業として、ファースト、セカンド、サードレベルの認定看護管理者教育課程を開講している「看護生涯学習センター」や、意欲ある人達が夜間に医療・福祉・政策に関連したトピックスを学べる公開講座「乃木坂スクール in 青山」、「九州地区生涯教育センター」、「国際医療福祉総合研究所」があります。

さらに、本学には大学附属の4病院（国際医療福祉大学病院、国際医療福祉大学塩谷病院、国際医療福祉大学三田病院、国際医療福祉大学熱海病院）があり、さらに本学理事長が管理者となっている化研病院、山王病院、山王メディカルセンター、福岡山王病院、高木病院などの関連病院や老健施設などの関連施設もあり、院生の臨床実習施設になっています。このように、実学を伴う勉学や研究に適した理想的な環境が整った本大学院は、今後も国際的視点を持って、保健・医療・福祉分野の総合的教育や研究を実践していきたいと考えております。

なお、2017年には旧赤坂小学校跡地に本学の新しい大きなビルが建つことになっており、現在の青山一丁目タワー、戸田ビルおよびアミティ乃木坂の3か所に分散している東京青山のキャンパスが全て移転し、現在のおよそ4倍の広さになることが予定されています。もちろん、新しい専攻や分野の開設も検討されています。皆様のさらなるご支援を賜りたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。



国際医療福祉大学大学院長

金澤 一郎 (かなざわ・いちろう)

宮内庁侍従職御用掛。
東京大学名誉教授。
国立精神・神経センター名誉総長。
東京大学医学部卒業。神経内科医。
英国ケンブリッジ大学に留学後、筑波
大学神経内科教授を経て、東京大学神

経内科教授。

この間、東京大学医学部附属病院院長、社団法人 日本内科学会理事長を兼任。

その後、国立精神・神経センター総長に就任。

2011年6月まで日本学術会議会長。

2007年、国際医療福祉大学大学院 副大学院長を経て、

2011年、同大学院長に就任。

2013年 瑞宝重光章を受章。

沿革

- 1999年 保健医療学専攻（修士課程）開設
- 2001年 保健医療学専攻（博士課程）・医療福祉経営専攻（修士課程）開設
- 2005年 生殖補助医療胚培養分野 開設※
医療福祉ジャーナリズム分野 開設※
- 2006年 助産学分野・視機能療法学分野 開設
- 2007年 臨床心理学専攻（修士課程）開設
（2008年4月（財）日本臨床心理士資格認定協会第1種指定）
- 2008年 文部科学省『がんプロフェッショナル養成プラン』に基づき、がん治療放射線技師コース・がん薬物療法認定薬剤師コース・がん登録専門コース 開設
- 2009年 ナースプラクティショナー養成分野 開設
- 2010年 薬学研究科 生命薬学専攻（修士課程）開設
医療経営管理分野に医療経営戦略コース（h-MBAコース）開設
診療情報管理・分析学分野（博士課程）開設
- 2011年 医療福祉ジャーナリズム分野（博士課程）開設
医療福祉心理学分野（博士課程）開設
福祉援助工学分野 福祉用具管理指導者養成領域 開設※（現 福祉支援工学分野 福祉用具管理指導者領域）
- 2012年 薬学研究科 医療・生命薬学専攻（博士課程）開設

※いずれも国内初

国際医療福祉大学大学院の教育理念

修士課程では、大学を卒業した保健・医療・福祉分野の専門職またはこれに準じる人々に再教育の場を提供することにより、高度専門職を養成します。また博士課程の学生、および修士課程でも研究者を志す学生には、徹底した研究指導を行います。

専門性

本大学院は、修士課程では「保健医療福祉の分野において他分野を理解し、連携することのできる高度専門職または研究職」を育成することをめざし、博士課程では「保健医療福祉の分野において指導者的役割を果たすことのできる人材」を育成することを目標としています。この目標を達成するため、4つの教育理念を掲げています。

学際性

種々の領域の講座を聴講できる、あるいは他領域の先生や学生と討論を行うことができる場の提供により、保健・医療・福祉分野の幅広い視野を持つ学生の養成に努めます。

学術性

各教員が、日進月歩する保健・医療・福祉の高度化・専門分化に対応した教育と研究の推進に努めます。

利便性

働きながらも学修できる授業時間割編成、遠隔テレビ会議システムによる双方向授業の導入などにより、従来なら時間的、空間的制約のために大学院教育を受けられなかった社会人に対しても大学院教育の門戸を開きます。

国際医療福祉大学大学院の課程編成

| 大学 | 大学院 医療福祉学研究所 | | |
|---|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ●看護学科 ●理学療法学科 ●作業療法学科 ●言語聴覚学科 ●視機能療法学科 ●放射線・情報科学科 ●医療福祉・マネジメント学科 ●薬学科 ●医学検査学科 | 修士課程 | 博士課程 | |
| | 保健医療学専攻 <ul style="list-style-type: none"> ●看護学分野 ●ナースプラクティショナー養成分野 ●助産学分野 ●理学療法学分野 ●作業療法学分野 ●言語聴覚分野 ●視機能療法学分野 ●福祉支援工学分野 ●リハビリテーション学分野 ●放射線・情報科学分野 ●生殖補助医療胚培養分野 | 医療福祉経営専攻 <ul style="list-style-type: none"> ●医療経営管理分野 ●診療情報アナリスト養成分野 ●医療福祉国際協力学分野 ●先進的ケア・ネットワーク開発研究分野 ●医療福祉学分野 ●医療福祉ジャーナリズム分野 | 保健医療学専攻 <ul style="list-style-type: none"> ●看護学分野 ●助産学分野 ●理学療法学分野 ●作業療法学分野 ●言語聴覚分野 ●視機能療法学分野 ●福祉支援工学分野 ●リハビリテーション学分野 ●放射線・情報科学分野 ●生殖補助医療胚培養分野 ●医療福祉経営学分野 ●診療情報管理・分析学分野 ●医療福祉国際協力学分野 ●先進的ケア・ネットワーク開発研究分野 ●医療福祉学分野 ●医療福祉ジャーナリズム分野 ●医療福祉心理学分野 |
| | 大学院 薬学研究科 | 大学院 薬科学研究科 | |
| | 博士課程 (4年制) | 修士課程 | |
| 医療・生命薬学専攻 | 生命薬科学専攻 <ul style="list-style-type: none"> ●生命薬学分野 ●医療薬学分野 | | |

社会人が学びやすい特長

●キャンパスとカリキュラム

「働きながら大学院で学びたい」という医療・福祉専門職の方々のニーズに応えるため、栃木県・東京都・神奈川県・静岡県・福岡県に6つのキャンパスを開設しています。また、多くの授業を平日の夕方以降と土曜日の昼間に行うなど、社会人が学びやすい環境を整備しています。

●同時双方向遠隔授業

6つのキャンパスを同時双方向遠隔授業システムで結び、複数のキャンパスで、授業をリアルタイムで受講できるようにしています。このシステムはテレビ会議方式を授業に取り入れたもので、どのキャンパスでも、授業が行われている教室と同じ状態で授業を受けることができ、質問やディスカッションなど、同時双方向のコミュニケーションも可能です。

●eラーニングシステム

通常授業、遠隔授業以外に、eラーニングシステムで学習するVOD(ビデオ・オン・デマンド)授業も充実。インターネットに接続されたパソコンがあれば、ご自宅や職場でも学習することができます。

※すべての授業がVOD対応しているわけではありません。



国際医療福祉大学大学院の関連施設・活動

公開講座 「乃木坂スクール in 青山」

「医療福祉に関心があり、最近の医療事情を学びたい」「大学院への入学を検討していて、授業の雰囲気を経験してみたい」という方に向けた夜間に学べる本格的な生涯学習コースです。医療福祉の仕事に関わりがあり、ある程度の専門知識を持っている方であれば、どなたでも受講が可能です。コースはそれぞれ独立しているため、ご自身の関心に合わせて好きなコースを選べます。会場は、大学院東京青山キャンパスを基本とし、大田原・小田原・福岡・大川の各キャンパスで遠隔授業で受講できるコースもあります。



乃木坂スクールのホームページ：
<http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/nogizaka/>

国際医療福祉総合研究所

国際医療福祉大学、大学院の医療・福祉に関する研究リソースを活用し、学問領域横断的な研究を行うことを目的として設立されました。2013年、新所長として、厚生労働省及び内閣官房でわが国の医療福祉行政をけん引してきた中村秀一教授を迎え、これからの医療福祉のあるべき姿について、実践的なソリューションの提供と政策提言をめざして研究を行っています。また、「乃木坂スクール」での講座開講、医療シンポジウムの主催など活動領域を広げています。

看護生涯学習センター(東京)

日本看護協会「認定看護管理者教育(ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル)」などを開講しています。
<http://www.iuhw.ac.jp/gakubu/kango.html>

九州地区生涯教育センター(福岡)

日本看護協会「認定看護師教育課程 感染管理」等を開講中。
<http://fukuoka.iuhw.ac.jp/>にて開講中のコースをご紹介します。

副大学院長



上席副大学院長・
医療福祉学研究科長
天野 隆弘

国際医療福祉大学副学長。山王メディカルセンター名誉院長。
慶應義塾大学卒、医学博士。元慶應義塾大学医学部教授・医学教育統轄センター長、元財団法人慶應健康センター（人間ドック施設）センター長・理事、前国際医療福祉大学塩谷病院副院長、慶應義塾大学医学部客員教授。



副大学院長
杉原 素子

新宿けやき園施設長。お茶の水女子大学院修士課程修了。南カリフォルニア大学作業療法資格コースで学び、米国作業療法士資格取得。国際医療福祉大学保健医療学部部長、小田原保健医療学部部長、国際医療福祉大学副学長、医療福祉学部部長を経て現職。前日本作業療法士協会会長、日本作業療法士連盟会長、日本保健科学学会理事、（社）日本介助犬協会顧問。



副大学院長
金出 英夫
(九州地区担当)

九州大学医学部卒業。医学博士。米国Cleveland-Mt.Sinai病院内科系インターン、Cleveland Clinic 研究員、九州大学医学部循環器内科講師を経て、九州大学医学部教授（心臓分子細胞情報学講座）、九州大学医学研究院院長、医学部長、名誉教授。前福岡山王病院病院長。前国際医療福祉大学副学長。

医療福祉学研究科 修士課程

保健医療学専攻

募集人員 100名（助産学分野40名・ナースプラクティショナー養成分野10名を含む）

修了の要件 2年以上在学して、所定の単位（30単位以上*）を修得し、学位論文の審査と最終試験に合格すること

*専攻・分野・コースによって、卒業に必要な単位数は異なります。

*学位論文審査に代えて課題研究を行う分野・コースもあります。



保健医療学専攻主任
言語聴覚分野責任者
藤田 郁代

日本語聴覚士協会前会長。日本高次脳機能障害学会理事。日本神経心理学会名誉会員。日本音声言語医学会顧問。医学博士。

| 分野 | 分野責任者 |
|-------------------------|---|
| 看護学分野 | 荒木田 美香子 国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 看護学科 学科長。 浜松医科大学 教授、大阪大学教授を経て、2008年より国際医療福祉大学小田原保健医療学部教授、2011年学科長。看護学博士。シニア産業カウンセラー。労働衛生コンサルタント。 |
| ナースプラクティショナー養成分野 | 天野 隆弘 上席副大学院長。国際医療福祉大学 副学長。山王メディカルセンター名誉院長。 慶應義塾大学卒、医学博士。元慶應義塾大学医学部教授・医学教育統轄センター長、元財団法人慶應健康センター（人間ドック施設）センター長・理事、前国際医療福祉大学塩谷病院副院長、慶應義塾大学医学部客員教授。 |
| 助産学分野（大田原） 助産学分野（福岡） | 江幡 芳枝 日本助産学会代議員。栃木県助産師確保連絡協議会委員。 川崎医療福祉大学を経て、2002年より本学教授。 |
| 理学療法学分野 | 丸山 仁司 国際医療福祉大学 副学長、保健医療学部長。第10回アジア理学療法学会会長。 元日本理学療法士協会副会長。理学療法科学学会会長。日本保健科学学会理事。医学博士。 |
| 作業療法学分野 | 谷口 敬道 工学博士。社会福祉法人重症心身障害児施設毛呂病院光の家における臨床経験を経て、1993年 財団法人国際医療福祉大学設立準備室に入職。本学創設に参画。 |
| 視機能療法学分野 | 新井田 孝裕 国際医療福祉大学 保健医療学部 視機能療法学科長、図書館長。 元北里大学医療衛生学部助教授。全国視能訓練士学校協会元会長・現顧問。 日本神経眼科学会評議員。日本眼科学会専門医。医学博士。 |
| 福祉支援工学分野 | 山本 澄子 2011年度日本義肢装具学会学術大会長。前東北大学大学院医学系研究科助教授。 国際義肢装具連盟日本支部副会長。バイオメカニズム学会会長。工学博士。 |
| リハビリテーション学分野 | 赤居 正美 埼玉医科大学講師、帝京大学助教授、筑波技術短期大学教授を経て、東大病院リハビリテーション部副部長、国立障害者リハビリテーションセンター病院長を歴任。2014年より本大学院教授。医学博士。 |
| 放射線・情報科学分野 | 勝俣 健一郎 国際医療福祉大学 保健医療学部 放射線・情報科学科長、放射線防災研究センター長。 元株式会社東芝医用システム社 CT事業部長、総合企画部長。元東芝住電医療情報システムズ株式会社取締役。 元東芝メディカルシステムズ株式会社上席常務取締役営業統括責任者、専務取締役。 |
| 生殖補助医療胚培養分野 | 堤 治 山王病院 病院長。前東京大学医学部産婦人科学教室教授。元東宮職御用掛。 日本受精着床学会理事。日本哺乳動物卵子学会理事。 日本産科婦人科学会専門医。日本生殖医学会 生殖医療専門医。医学博士。 |

医療福祉学研究科 修士課程

医療福祉経営専攻

募集人員 50名

修了の要件 2年以上在学して、所定の単位(30単位以上*)を修得し、学位論文の審査と最終試験に合格すること
*専攻・分野・コースによって、卒業に必要な単位数は異なります。
*学位論文審査に代えて課題研究を行う分野・コースもあります。



医療福祉経営専攻主任
先進的ケア・ネットワーク
開発研究分野責任者

竹内 孝仁

前日本医科大学リハビリテーション科教授。日本自立支援介護学会会長。日本ケアマネジメント学会副理事長。介護予防・自立支援パワーリハビリテーション研究会会長。医学博士。

| 分野 | 分野責任者 |
|---------------|---|
| 医療経営管理分野 | 武藤 正樹 前国際医療福祉大学大学院 国際医療福祉総合研究所所長。 元国立療養所村松病院副院長。元国立医療・病院管理研究所医療政策研究部長。 元国立病院機構長野病院副院長。医学博士。 |
| 診療情報アナリスト養成分野 | 山本 康弘 国際医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科 副学科長。 日本医療・病院管理学会評議員。日本診療情報管理士会評議員。栃木県北健康福祉センター協議会委員。 特定非営利活動法人日本 DPC 協議会事務局長。医療福祉経営学博士。診療情報管理士指導者。医療情報技師。 |
| 医療福祉国際協力学分野 | 桃井 真里子 国際医療福祉大学副学長。東京大学医学部卒業、同大学院修了(医学博士)。フィラデルフィア小児病院、メイヨークリニック(神経科)、自治医科大学小児科学主任教授、自治医科大学とちぎ子ども医療センター長、同医学部長などを 経て2013年、国際医療福祉大学副学長、発達医学診療・研究センター長、2014年、医療福祉学部長に就任。 自治医科大学名誉教授、日本学術会議会員などを務める。 |
| 医療福祉学分野 | 高橋 紘士 立教大学大学院 21世紀デザイン研究科、埼玉県立大学保健福祉学研究科兼任講師。日本福祉介護情報学会代表理事。 社会福祉士国家試験委員会副委員長。財団法人高齢者住宅財団理事長。社団法人有料老人ホーム協会理事。 厚生労働省政策評価に関する有益者会議座長。 |
| 医療福祉ジャーナリズム分野 | 大熊 由紀子 元朝日新聞社論説委員(医療福祉担当)。元大阪大学大学院人間科学研究科教授。 医療審議会、国民生活審議会、中央社会福祉審議会委員など歴任。障害者の欠格条項をなくす会協同代表。 福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット主宰。 |

臨床心理学専攻 財団法人日本臨床心理士資格認定協会 第1種指定大学院

募集人員 25名

修了の要件 2年以上在学して32単位以上の必要科目を修得し、学位論文の審査と最終試験に合格すること



臨床心理学専攻主任
医療福祉心理学分野責任者
亀口 憲治

東京大学名誉教授。国際家族心理学会前会長。家族心理士・家族相談士資格認定機構理事長。日本臨床心理士養成大学院協議会理事。日本臨床心理士資格認定協会評議員。日本家族心理学会常任理事。家族心理臨床研修センター長。システム心理研究所理事長。教育心理学博士。

各分野、専攻、教員の詳しい情報は国際医療福祉大学大学院のホームページをご覧ください <http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin>

2017年赤坂キャンパスがオープン予定

2017年4月に東京青山キャンパスが旧赤坂小学校跡地に移転します。大学の看護学部看護学科(定員:1学年80名)も併設され、キャンパスの規模も現在の4倍に拡大。

また、災害看護や災害リハビリテーション等、災害に関する研究機能を充実させ、災害対策関係者らのネットワーク構築の拠点となる「災害保健医療研究センター」(仮称)の設置を計画しています。



医療福祉学研究科 博士課程

保健医療学専攻

募集人員 50名

修了の要件 3年以上在学して12単位以上の必要科目を修得し、学位論文の審査と最終試験に合格すること。

| 分野 | 分野責任者 |
|------------------------|---|
| 看護学分野 | 荒木田 美香子 国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 看護学科 学科長。 浜松医科大学 教授、大阪大学教授を経て、2008年より国際医療福祉大学小田原保健医療学部教授、2011年学科長。 看護学博士。シニア産業カウンセラー。労働衛生コンサルタント。 |
| 助産学分野 | 江幡 芳枝 日本助産学会代議員。栃木県助産師確保連絡協議会委員。 川崎医療福祉大学を経て、2002年より本学教授。 |
| 理学療法学分野 | 丸山 仁司 国際医療福祉大学 副学長、保健医療学部長。第10回アジア理学療法学会会長。 元日本理学療法士協会副会長。理学療法科学学会会長。日本保健科学学会理事。医学博士。 |
| 作業療法学分野 | 谷口 敬道 工学博士。社会福祉法人重症心身障害児施設毛呂病院光の家における臨床経験を経て、1993年財団法人国際医療福祉大学設立準備室に入職。本学創設に参画。 |
| 言語聴覚分野 | 藤田 郁代 日本言語聴覚士協会前会長。日本高次脳機能障害学会理事。日本神経心理学会名誉会員。 日本音声言語医学会顧問。医学博士。 |
| 視機能療法学分野 | 新井田 孝裕 国際医療福祉大学 保健医療学部 視機能療学科長、図書館長。 元北里大学医療衛生学部助教授。全国視能訓練士学校協会元会長・現顧問。 日本神経眼科学会評議員。日本眼科学会専門医。医学博士。 |
| 福祉支援工学分野 | 山本 澄子 2011年度日本義肢装具学会学術大会長。前東北大学大学院医学系研究科助教授。 国際義肢装具連盟日本支部副会長。バイオメカニズム学会会長。工学博士。 |
| リハビリテーション学分野 | 赤居 正美 埼玉医科大学講師、帝京大学助教授、筑波技術短期大学教授を経て、東大病院リハビリテーション部副部長、国立障害者リハビリテーションセンター病院長。2014年より本大学院教授。医学博士。 |
| 放射線・情報科学分野 | 勝俣 健一郎 国際医療福祉大学 保健医療学部 放射線・情報科学科長、放射線防災研究センター長。 元株式会社東芝医用システム社 CT 事業部長、総合企画部長。元東芝住電医療情報システムズ株式会社取締役。 元東芝メディカルシステムズ株式会社上席常務取締役営業統括責任者、専務取締役。 |
| 生殖補助医療胚培養分野 | 堤 治 山王病院 病院長。前東京大学医学部産婦人科学教室教授。元東宮職御用掛。 日本受精着床学会理事長。日本哺乳動物卵子学会理事。 日本産科婦人科学会専門医。日本生殖医学会 生殖医療専門医。医学博士。 |
| 医療福祉経営学分野 | 武藤 正樹 前国際医療福祉大学大学院 国際医療福祉総合研究所所長。 元国立療養所村松病院副院長。元国立医療・病院管理研究所医療政策研究部長。 元国立病院機構長野病院副院長。医学博士。 |
| 診療情報管理・分析学分野 | 山本 康弘 国際医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科 副学科長。 日本医療・病院管理学会評議員。日本診療情報管理士会評議員。栃木県北健康福祉センター協議会委員。 特定非営利活動法人日本DPC協議会事務局長。医療福祉経営学博士。 診療情報管理士指導者。医療情報技師。 |
| 医療福祉国際協力学分野 | 桃井 眞里子 国際医療福祉大学副学長。東京大学医学部卒業、同大学院修了（医学博士）。フィラデルフィア小児病院、メイヨークリニック（神経科）、自治医科大学小児科学主任教授、自治医科大学とちぎ子ども医療センター長、同医学部長などを経て2013年、国際医療福祉大学副学長、発達医学診療・研究センター長、2014年、医療福祉学部長に就任。 自治医科大学名誉教授、日本学術会議会員などを務める。 |
| 先進的ケア・ネットワーク 開発研究分野 | 竹内 孝仁 前日本医科大学リハビリテーション科教授。日本自立支援看護学会会長。 日本ケアマネジメント学会副理事長。介護予防・自立支援パワーリハビリテーション研究会会長。医学博士。 |
| 医療福祉学分野 | 高橋 紘士 立教大学大学院 21世紀デザイン研究科、埼玉県立大学保健福祉学研究科兼任講師。 日本福祉介護情報学会代表理事。社会福祉士国家試験委員会副委員長。 財団法人高齢者住宅財団理事長。社団法人有料老人ホーム協会理事。厚生労働省政策評価に関する有益者会議座長。 |
| 医療福祉ジャーナリズム分野 | 大熊 由紀子 元朝日新聞社論説委員（医療福祉担当）。元大阪大学大学院人間科学研究科教授。 医療審議会、国民生活審議会、中央社会福祉審議会委員など歴任。障害者の欠格条項をなくす会協同代表。 福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット主宰。 |
| 医療福祉心理学分野 | 亀口 憲治 東京大学名誉教授。国際家族心理学会前会長。家族心理士・家族相談士資格認定機構理事長。 日本臨床心理士養成大学院協議会理事。日本臨床心理士資格認定協会評議員。日本家族心理学会常任理事。 家族心理臨床研修センター長。システム心理研究所理事長。教育心理学博士。 |

各分野、教員の詳しい情報は国際医療福祉大学大学院のホームページをご覧ください

<http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin>

大学院生のデータあれこれ

大学院生の80%以上が社会人。アジアを中心に留学生も全体の5%を占めています。院生を年齢別にみると、30代がトップ。続いて20代、40代、50代の順です。キャンパス別の院生数は、東京青山、大田原、福岡と続きます。各界で活躍する「大学院修了生の声」は、大学院ホームページをご覧ください。

薬学研究科 博士課程

医療・生命薬学専攻

募集人員 5名

修了の要件 4年以上在学して、所定の単位(32単位以上)を修得し、学位論文の審査と最終試験に合格すること



薬学研究科長
医療・生命薬学専攻主任
武田 弘志

薬学部長。薬学科長。前東京医科大学医学部兼任教授。日本薬理学会理事・研究推進委員長。日本神経精神薬理学会理事・財務委員長。日本ストレス学会理事・元会長。日本緩和医療薬学会理事・前会長・財務委員長・編集委員長。医学博士、薬学博士。

薬科学研究科 修士課程

生命薬科学専攻

募集人員 5名

修了の要件 2年以上在学して、所定の単位(30単位以上)を修得し、学位論文の審査と最終試験に合格すること



薬科学研究科長
尾能 満智子

東邦大学薬化学教室助教授を経て2005年、国際医療福祉大学薬学部教授に就任。2009年より薬学部薬学科副学科長、2013年より薬科学研究科長。専門分野は、有機化学。アミジンの化学、アミジン誘導体を用いた反応の開発、酵素反応を利用した生理活性天然物の合成など。薬学博士。



生命薬科学専攻主任
白石 昌彦

国立がんセンター研究所腫瘍遺伝子研究部室長、国立がんセンター研究所プロジェクトリーダーを経て2005年より国際医療福祉大学薬学部助教授に就任。2010年より国際医療福祉大学薬学部教授、2013年より生命薬科学専攻主任。薬学博士。

各研究科、教員の詳しい情報は国際医療福祉大学大学院のホームページをご覧ください

<http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin>

本学は文部科学省の「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」、「がんプロフェッショナル養成プラン」事業に参画し、次世代のがん研究治療を担う人材の育成に取り組んでいます。

詳しくはこちらのホームページをご覧ください。

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン：<http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/cancer24/index.html>

がんプロフェッショナル養成プラン：<http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/cancer19/index.html>



大学院に関する詳しい情報は、ホームページ、募集要項をご覧ください。

大学院ホームページ <http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin>

分野・専攻・研究科のご案内

担当教員、授業科目のご紹介、分野・専攻・研究科パンフレットのダウンロード



入学案内

出願手順、出願 Q&A、募集要項、教員連絡先一覧、出願書類ダウンロード

大学院紹介ムービー

大学院について

大学院長ご挨拶、教育理念、特長、キャンパス紹介、関連施設(病院、福祉施設等)のご案内

修了生の声

言語聴覚士、理学療法士、視能訓練士、作業療法士、診療放射線技師、介護支援専門員(ケアマネジャー)、薬剤師

大学院 Facebook

<https://www.facebook.com/iuhwgs>

大学院 Twitter

https://www.twitter.com/iuhw_grad

大学院 YouTube

<http://www.youtube.com/user/iuhwmovie>

学生募集要項は次のいずれかの方法でご請求ください



0120-36-5931



E-mail nyushi@iuhw.ac.jp



HP <http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/>

国際医療福祉大学大学院

大田原キャンパス

〒324-8501 栃木県大田原市北金丸2600-1
Tel: 0287-24-3000 (代表) E-mail: daigakuin@iuhw.ac.jp
JR東北新幹線・JR東北本線「那須塩原」駅下車、スクールバス約20分

東京青山キャンパス

〒107-0062 東京都港区南青山1-3-3 青山一丁目タワー4・5階
Tel: 03-6406-8621 E-mail: tokyo.s.c@iuhw.ac.jp
東京メトロ銀座線・半蔵門線、都営大江戸線「青山一丁目」駅 徒歩2分

小田原キャンパス

〒250-8588 神奈川県小田原市城山1-2-25
Tel: 0465-21-6500 E-mail: odawara.s.c@iuhw.ac.jp
JR東海道新幹線・JR東海道線・小田急線・箱根登山鉄道・大雄山線
「小田原」駅西口 徒歩3分

熱海キャンパス

〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町13-1 国際医療福祉大学熱海病院内
Tel: 0557-81-9171 E-mail: atami.s.c@iuhw.ac.jp
JR東海道新幹線・JR東海道線「熱海」駅徒歩8分または、バス「大学病院前」

福岡キャンパス

〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜2-4-16
Tel: 092-407-0434 E-mail: fukucamp@iuhw.ac.jp
福岡市営地下鉄「西新」駅 徒歩15分または、
西鉄バス「医師会館・ソフトリサーチパーク前」下車 徒歩1分

大川キャンパス

〒831-8501 福岡県大川市榎津137-1
Tel: 0944-89-2000 E-mail: oocamp@iuhw.ac.jp
JR長崎本線・佐世保線・唐津線「佐賀」駅下車 バス約30分、
西鉄「柳川」駅下車 バス約20分

国際医療福祉大学 看護生涯学習センター

〒107-0062 東京都港区南青山1-3-3 青山一丁目タワー4階
Tel: 03-6406-8623 Fax: 03-6406-8631

国際医療福祉大学 九州地区生涯教育センター

〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜2-4-16
Tel: 092-407-0434 Fax: 092-407-0474

国際医療福祉総合研究所

〒107-0062 東京都港区南青山1-3-3 青山一丁目タワー4階
Tel: 03-6406-8621 Fax: 03-6406-8622

国際医療福祉大学大学院 青山心理相談室

〒107-0062 東京都港区南青山1-3-3 青山一丁目タワー5階
Tel: 03-6406-8624



大田原キャンパス



東京青山キャンパス



小田原キャンパス



熱海キャンパス



福岡キャンパス



大川キャンパス

入試に関するご相談

国際医療福祉大学 大田原キャンパス 入試課

TEL : 0287-24-3200 FAX : 0287-24-3199
Eメール : nyushi@iuhw.ac.jp
〒324-8501 栃木県大田原市北金丸2600-1

大学院に関するお問い合わせ

国際医療福祉大学大学院 東京青山キャンパス

TEL : 03-6406-8621 FAX : 03-6406-8622
〒107-0062 東京都港区南青山1-3-3
青山一丁目タワー4・5階

※修士課程は、専門学校等を卒業された満22歳以上の方も出願可能です。(国家資格保持等の条件を満たしている必要があります)

学生募集要項は次のいずれかの方法でご請求ください



0120-36-5931

E-mail nyushi@iuhw.ac.jp



http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/

国際医療福祉大学



http://www.iuhw.ac.jp/

- 薬学部：薬学科（6年制） ■医療福祉学部：医療福祉・マネジメント学科
- 保健医療学部：看護学科、理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、視機能療法学科、放射線・情報科学科
- 小田原保健医療学部（小田原キャンパス）：看護学科、理学療法学科、作業療法学科
- 福岡看護学部（福岡キャンパス）：看護学科
- 福岡保健医療学部（大川キャンパス）：理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、医学検査学科

附属病院



国際医療福祉大学病院（栃木県）



国際医療福祉大学塩谷病院（栃木県）



国際医療福祉大学三田病院（東京都）



国際医療福祉大学熱海病院（静岡県）